

議会基本条例の取組状況を検証しました

福島市議会では平成26年4月に議会基本条例を施行し、その目的を達成するため、さまざまな取り組みを行い、その施行状況を毎年検証しています。

🔍 検証内容

基本条例の3つの基本方針

- ①市民に開かれた議会
- ②議員間の自由闊達な議論・討論を行う議会
- ③政策立案や政策提言を積極的に行う議会

に基づく取り組みを中心とした15項目

🔍 検証方法

各会派で会派評価を行った後、総合評価として議会改革検討会において評価および今後の取り組み方針を協議、決定

今後も議会基本条例の基本理念のもと、議会のあり方および諸課題について検討し、市民の皆さまに分かりやすく開かれた議会を目指してまいります。

📌 今後の取組方針（検証結果）

★市民に分かりやすい言葉・表現の方法を用いた議会運営、議案、委員会資料の公開、市民参加の推進など11項目（A 評価）

➡引き続き推進すべき

★議案などに対する議員個人の賛否の公表、本会議・委員会での議員間の自由討議（B 評価）

➡賛否の公表は、新議場開設後の採決システムによる公表について検討を継続すべき

➡自由討議は、本会議では未実施であったが、必要に応じて実施していくべき

★政策討論会の開催、積極的な政策立案（C 評価）

➡実施に至らなかった。

今後も必要に応じ調査・研究に努めるべき

項目ごとの評価や今後の取組方針、各会派の会派評価など詳しい内容はこちらからご覧ください。



緊急会議を開催 速やかな対応が必要な議案を審議

令和4年11月9日、緊急会議を開催し、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策関連の補正予算など、速やかな対応が必要な議案などを審査し、提出された議案はすべて可決・承認されました。

緊急会議で可決された予算による主な事業

●第5弾 市民生活エールクーポン

1セット4,500円分のエールクーポンを2,000円で購入可能

●子育て・マタニティエールクーポン

18歳以下の子どもと妊娠されている方を対象に1人あたり9,000円分のエールクーポンを贈呈

●肥料価格高騰対策支援

市内に住民登録のある果樹販売農家が、剪定枝を炭に変え土壌改良剤として有効活用するための炭化器の導入費用を支援する。



※エールクーポンの利用期間は2月末日となっていますので、まだお手元にお持ちの方はお早めにご利用ください。